

広報うちこ

UCHIKO 2

February 2026
vol.340

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

＼スキー場、さいっこう！／



●COVER

心ゆくまで！ ソルファオダスキーゲレンデ

●巻頭フォトリポート

ふるさとで刻む人生の通過点

令和8年内子町20歳の記念式

ぼくの夢 わたしの夢

谷岡 薫樹さん 大瀬小学校6年(江子)

今度は僕が「助ける」番—— 誰かのために動ける大人になりたい

僕は将来、人助けができる大人になりたいです。小さい頃、スーパーで迷子になり困っていたら、通りかかった人が声をかけてくれました。優しくしてもらえた経験が今も心に残っていて、次は自分が誰かの力になりたいと考えるようになりました。優しい大人になるため、いつも「みんなの助けになるように」と意識しています。例えば学校では下級生のために重たい荷物を率先して運んだり、家では家族のために風呂掃除を引き受けたり……。身近なことから取り組んでいます。

3年前から、地域の教室で手話を習っています。耳の聞こえない人とも会話ができたら、もっといろいろな場面で力になれると思ったからです。今では簡単な日常会話もできるようになりました。これから手話以外にもできることを増やして、困っている人に手を差し伸べていきたいです。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.340 広報うちこ 2026年2月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 巻頭フォトリポート 令和8年内子町20歳の記念式
- 6 まちのニュース 石畳地区農林水産大臣表彰／全国大会出場者／駅伝競走大会 他
- 10 うちこ往来 大瀬地区人権まつり／春の七草探し／スキー・スノボ体験 他
- 12 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 16 図書館へ行こう
- 17 ゆうていあ Vol.298
- 18 町からのお知らせ 財務監査結果／ビジターセンター企画展／子育て応援手当 他
- 23 くらしの情報 林野火災予防／社協だより／確定申告 他
- 26 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 28 住人十色

COVER 表紙の写真



●「わんぱく学校スキー教室」(ソルファオダスキーゲレンデ)に参加した、石畠小・立川小の5年生です。スキーやスノーボードを一日中楽しんだ後も、子どもたちはまだまだ元気いっぱい。雪の上に寝そべった時の冷たさと感触に、自然と笑顔がこぼれています。

スキー教室の様子は、11ページの「うちこ往来」のコーナーでも紹介しています。



「令和8年内子町20歳の記念式」が1月11日、共生館で開かれました。巻頭では当日の様子を写真とともに紹介します。

ふるさとで刻む 人生の通過点

令和8年内子町20歳の記念式



今年20歳の節目を迎えたのは、

平成17年4月2日～18年4月1日生まれの125人。そのうち97人が式に参加しました。

式典では小野植正久町長が「ど

こにいても繋がれる時代に私たち

は生きている。内子町は皆さんを支えられる『ふるさと』であり続

けるよう、まちづくりを進めていく」と祝辞を述べました。続いて、

参加者を代表して高橋航輝さんが誓いの言葉を発表。「私たちはそ

れぞの夢や目標に向かって歩む途中。現代は多様化やグローバル化が進み、情報量も多い。戸惑う

こともあると思うけれど、自分の頭で考えて、物事を冷静に見極めながら人生を力強く歩んでいく」と決意を新たにしました。

他にも、内子高校郷土芸能部による祝賀演奏や、記念品の贈呈などを実施。参加者は人生で一度きりの節目を、家族や友人と喜び合っていました。

未来を見つめる、決意の眼差し――

晴れやかな笑顔で迎えた節目



式の様子は、内子町公式インスタグラム「うちコト」でも紹介しています。ぜひチェックしてください。

uchiKoto_official



地区を代表して意見発表をした皆さん

内子しか知らないけれど、内子最高



内子地区代表
稻井奏太さん=内子12=

私の住む福岡県には「地元しか知らないのに地元最高」という有名なフレーズがあります。僕は大学キャンパス周辺と内子町しか知りませんが、仲間たちとの思い出は、今でも「内子最高」と思わせてくれます。将来は最高のふるさと内子町で働きたいです。

夢に向かって勉強中誰かの力になりたい



小田地区代表
二宮菜希さん=中通り=

私は看護師を目指しています。学びを通して命と向き合うことの責任や、寄り添う心の大切さを感じました。誰かの力になれる看護師を目指し、これからも歩み続けます。感謝の気持ちを忘れず、自分にできることを一つ一つ積み重ねていきたいです。



大瀬地区代表
城戸花さん=村前=

迷いながら前進中内子には仲間がいる



五十崎地区代表
沼井達也さん=東沖=

経験を重ね、多くの人と出会い、ときに失敗をすることで自分の道が見えてくると思います。進む道に迷ったり不安を感じたりすることもあるかもしれません、内子町へ帰ってくれば仲間がいます。これからそれぞれの立場で社会に貢献していきましょう。



誓いの言葉を発表した
高橋航輝さん=中町=

挑戦できる今に感謝支えに応える大人に

私は挑戦できる今の環境と、これまで支えてくれた人々への感謝を強く感じています。挑戦の一つ一つは、家族や先生、友人の支えがあってこそだと思います。これからは自立した立派な大人を目指して挑戦を続け、内子町の一員として歩んでいきます。



| '06年 | | '05年 | |
|--------------------|--|---|--------------|
| 2月 | 12月 | 9月 | 5月 |
| トド荒川静香さんが金メダル獲得 | トリノ冬季五輪開催。フィギュアスケートで日本初のワンドレセグ対応携帯電話「W33SA」が販売開始 | 愛・地球博（愛知万博）が閉幕 | 香港ディズニーランド開業 |
| 3月 | 2月 | 7月 | 4月 |
| 「内子町農村支援センター」発足式開催 | 日本のプロ野球で初のセ・パ交流戦が開幕 | 「内子町合併記念式典」を開催 | 個人情報保護法が全面施行 |
| 「内子町の出来事 | 主な出来事 | 20歳になつた皆さんが生まれた 2005年度（平成17年度）の 主な出来事 | 内子町の出来事 |



**全国の舞台で輝く皆さんを応援します
「がんばる子ども応援金事業」**

今年も全国規模の大会に内子町から多くの子どもたちが出場しました。おめでとうございます。

内子町では全国大会や国際大会へ出場する皆さんを対象に応援金を支給する「内子町がんばる子ども応援金事業」を実施しています。ここでは同事業に報告があつた皆さん（8年1月20日現在、7年度に掲載された人を除く）を紹介します。これからもそれぞれの夢に向かって頑張ってください。

【問い合わせ】
内子町教育委員会 自治・学習課 生涯学習係
☎ 0893(44)2114

脈々と続く地域愛と情熱 石畳地区が農林水産大臣賞など3受賞

「第64回農林水産祭表彰」のむらづくり部門に石畳地区が選ばれ、表彰状が11月10日に伝達されました。同地区はシンボルである水車小屋の復元をはじめ、美しい農村景観を保全する「村並み保存運動」を続けています。加えて、地域を維持する経済力をつけるため、栗のブランド化を推進。住民有志が栽培する「完熟石畳栗」は11月20日、愛媛県の「愛」あるブランドに認定されました。農

薬を使わず、常識と異なる方法で栽培された栗は、豊かな風味と高い糖度が特徴です。また同地区はふるさと振興に貢献する団体などに贈られる「第74回愛媛新聞賞」農林水産部門も受賞。住民主体の活動が評価されました。

寶泉武徳自治会長は「住民の地域を思う気持ちが一つの形に。人口が減る中でも前を向き、「ひとつ守る、ひとつ変える」の精神で、地域の魅力を磨き続けたい」と語りました。

1_村並み保存の原点である水車小屋。農村景観の保全は、今も変わらず活動の要 2_会合に参加した皆さんと受賞を喜ぶ 3、4_完熟石畳栗の焼き栗。生産・販売する株式会社石畳つなぐプロジェクト代表取締役の山田哲也さん



「第30次宜野座村親善訪問交流事業」が12月29日に行われ、内子町と宜野座村の小・中学生が交流を深めました。青少年が両町村を訪問する本事業は、旧五十崎町と同村の姉妹町村縁組み締結をきっかけに始まりました。今回は宜野座村から12人が来町。昨年の子どもたちが出迎え、8月に同村を訪れた内子の子どもたちが再び出迎えました。

8月に同村を訪れた内子の子どもたちが再び出迎えました。今回も12人が来町。昨年の子どもたちが再び出迎えました。このつながりを大切にしたい」と振り返りました。



深まる沖縄県・宜野座村と内子町の絆 訪問交流事業で子どもたちが再会

■全国大会出場者一覧（敬称略）

| 氏名 | 種目等 | 大会名（一部省略） | 開催地 | 入賞など |
|----------|----------------|------------------------------|------|-------------|
| 片山 心結 | 硬式野球 | 第11回全国女子中学生硬式野球選手権大会 | 神奈川県 | 1回戦敗退 |
| | | 第25回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会 | 宮崎県 | 3位 |
| 宮岡 虎詩 | サッカー | 第40回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 | 北海道 | グループステージ敗退 |
| 山岡 遥斗 | | | | |
| 本田ひまり | ピアノ | 第49回ピティナ・ピアノコンペティション | 東京都 | 銀賞 |
| 本田あさひ | | | | 入選 |
| 宮内 懇介 | | | | |
| 相原 悠飛 | ソフトボール少年男子 | 第79回国民スポーツ大会 | 滋賀県 | 3位 |
| 松井 悠真 | 陸上競技男子少年A 100m | 第79回国民スポーツ大会 | 滋賀県 | 準決勝進出 |
| 坂見 風香 | | | | |
| 武知 奈央 | | | | |
| 藤川 咲 | 吹奏楽 | 第73回全日本吹奏楽コンクール | 栃木県 | 銅賞 |
| 堀本 悠生 | | | | |
| 松本 にこ | | | | |
| 吉川 羽夏 | | | | |
| 川野凜太郎 | ロボット競技 | 第38回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト | 東京都 | 1回戦敗退 |
| 内子中学校剣道部 | 剣道女子団体 | 第40回若鷲旗剣道大会 | 兵庫県 | トーナメント1回戦敗退 |
| 井上 幹雄 | フェンシング | 第78回全日本フェンシング選手権大会 | 東京都 | 63位 |
| 河野さくら | サッカー | 第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 | 兵庫県 | 2回戦進出 |
| 櫻田 志歩 | 空手 | 第2回全日本極真「型」空手道選手権大会 | 神奈川県 | ベスト8 |
| 河田 揭志 | 空手 | 第2回全日本極真「型」空手道選手権大会 | 神奈川県 | 3回戦進出 |

※このページの掲載写真は保護者から提供

◇団体優勝 ※敬称略

一般の部（1部）

Road B

1時間26分17秒

一般の部（2部）

Road A

1時間38分24秒

一般の部（3部）

NB

1時間38分42秒

高校男子の部

内子高校陸上競技部

1時間21分35秒

自治会の部

廿日市自治会A

1時間28分17秒

高校女子の部

内子高校陸上競技部

57分46秒

中学男子の部

内子中選抜

45分30秒

中学女子の部

内子中女子バスケットボール部A

54分21秒

壮年の部

Road C

1時間5分52秒

女性の部

内子REBORN

1時間4分37秒

◇その他表彰 ※敬称略

自治会表彰

廿日市自治会A

1時間28分17秒

最高齢賞（男性）

立川自治会

菊野 瞳彦

内子高校教員チーム

森本 憲治

最高齢賞（女性）

内子 REBORN

三根生由美子

◇区間賞（一般、高校男子） ※敬称略

1区 (3.0*) 2区 (4.3*) 3区 (3.0*) 4区 (2.3*) 5区 (3.6*) 6区 (2.8*) 7区 (3.4*)

一般の部（1部）

川登自治会A 入江工研A 入江工研A 入江工研A Road B Road B フィットネスクラブ Ryuow

高岡 亮 田島 浩二 松本康次郎 高本 豪 一宮 健太 栗田 昌志 浅野みゆき

10分37秒 15分14秒 10分58秒 9分9秒 12分49秒 11分38秒 12分44秒

一般の部（2部）

Road A 五十崎ジュニア ソフトボールクラブ Road A 内子町 国際交流協会 内子町 国際交流協会 Road A 大瀬 school's

森本 英則 大森 武 菊池 智也 名本 憲弘 マキシクアーロン 東 拓也 岡田 幸俊

12分23秒 18分9秒 12分59秒 9分47秒 15分36秒 12分15秒 15分36秒

一般の部（3部）

NB NB NB NB NB NB NB

谷宮 尚樹 薫池 昇吾 水野 恭輔 上岡 佑哉 増井 純基 玉井知枝美 玉井 映地

11分31秒 17分50秒 13分23秒 11分8秒 15分13秒 14分37秒 15分0秒

高校男子の部

内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部

前澤 隆成 浦賀 風汰 東 奏明 吉田 琥珀 橋本 神霸 東 明輝 宮内 章成

10分20秒 15分1秒 11分43秒 8分14秒 12分40秒 11分23秒 12分14秒

自治会の部

川登自治会A 廿日市自治会A 廿日市自治会A 廿日市自治会A 廿日市自治会A 廿日市自治会A 廿日市自治会A

高岡 亮 芝 栄吾 米森 健志 横内 隆元 横田優一朗 宇都岡貴秀 京河 雅史

10分37秒 15分15秒 12分7秒 9分20秒 14分4秒 12分12秒 13分0秒

◇区間賞（高校女子、中学生、壮年、女性） ※敬称略

1区 (3.0*) 2A区 (1.8*) 2B区 (2.5*) 3区 (3.0*) 4区 (2.3*)

高校女子の部

内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部 内子高校 陸上競技部 内子高校 女子ソフトテニス部 内子高校 陸上競技部

山田 怜 田中 希空 土屋 桃花 西山 美樹 松岡 夢華

13分26秒 7分55秒 11分5秒 13分49秒 10分35秒

中学男子の部

男子ソフトテニス部A 男子ソフトテニス部A 内子中選抜 内子中選抜 内子中選抜

篠原 弘樹 織田 蒼晴 瀧野 莉斗 上田 弥樂 高岡 海成

10分24秒 6分48秒 8分46秒 10分30秒 8分6秒

中学女子の部

内子中女子 バスケットボール部A 内子中女子 バスケットボール部A 内子中女子 バスケットボール部A 内子町 総合スポーツ部女子A 内子中女子 バスケットボール部A

宇都岡奏沙 大森あかり 土居莉衣奈 中村 心都 榊原 優

12分30秒 7分31秒 10分8秒 12分45秒 10分30秒

壮年の部

Road C Road C 川登自治会B Road C 城廻自治会

藤岡 一幸 玉井 明浩 谷岡 哲雄 岩野 哲也 山崎 英美

12分56秒 8分22秒 12分56秒 14分18秒 12分22秒

女性の部

内子REBORN Road D 内子REBORN 内子REBORN 内子REBORN

岩崎 佐和 豊島 瑞七 西谷 瞳 德田 和 宇都岡奈緒

13分42秒 9分22秒 14分48秒 14分44秒 11分16秒

箱根の熱に負けじと、限界に挑戦 「第19回内子町駅伝競走大会」

「第19回内子町駅伝競走大会」が1月18日、五十崎～小田地域を結ぶコースで行われました。今年は73チーム・444人がエントリー。元オリンピックマラソン日本代表・土佐礼子さんファミリーと、神奈川大学の元箱根駅伝ランナー・大岩歩夢さんが特別参加し、町民と一緒に力強い走りで盛り上げました。一部の写真と成績を紹介します。



1_正午、共生館前を一斉にスタート 2_仲間たちからの応援メッセージを書き込んだ拳を握って、気合十分 3_今年新設された「一般の部（3部）」で出場したNBチーム 4_中継所では出番を待ちながら、ランナーをみんなで応援 5_中学男子の部優勝の内子中選抜チーム 6_ゴール前で激しいデッドヒート 7_笑顔で快走する土佐礼子さん 8_内子高校陸上競技部の選手と大岩歩夢さんが並んでゴール 9_限界まで力を出し切り、倒れ込んだ 10_大きな声援が選手を後押し





(雪はともだち in ソルファ) 1_教わったとおり、真剣な表情でハの字をキープ 2_最後の雪合戦も元気いっぱい (わんぱく学校スキー教室) 3_スムーズな滑りを見せる上級生 4_何度も転んでも、果敢にチャレンジ

転んで笑って、また滑る—— 寒さを忘れるスキー・スノーボード体験

ソルファ・オダスキーゲレンデが7年12月30日からオープンし、多くの来客でにぎわいを見せています。

1月6日には小田小・大瀬小の児童が「雪はともだち in ソルファ」(小田・大瀬自治センター共催)に参加しました。子どもたちはオープンから間もないファミリーコースで、スキーやスノーボードに挑戦。初めてスノーボードを体験した子は、尻もちをつきながらも次第にコツをつかみ、終盤には補助がなくても滑れるようになりました。武田依於さん(大瀬小6年)は「近くにこんなにいいスキー場があるのはすごい」と満足そうに話しました。

また1月20日には「わんぱく学校スキー教室」(内子東自治センター主催)を開催。石畠小・立川小の児童と保護者、教員などが参加し、学年や経験に応じたグループで練習しました。初参加の1年生も「板を『ハ』の字にして」「おへそを曲がりたい方向に向けて」などと教わり、上手に滑走。高学年の中にはジャンプ台に挑戦する子も見られ、終了時間になっても「まだまだ滑り足りない」と声が上がるなど、思い切り楽しんだ様子でした。



「紙」「アルミ」「プラ」など、いろいろなマークを発見

このごみ、分けたら何に生まれ変わるかな? 「だいじにつかおう」をテーマに親子で学習会

「五城保育園エコ学習会」が1月23日に開かれ、園児約40人と保護者らが参加しました。同園が普段から取り組む環境啓発活動を大人にも広げようと、保育参観日に合わせて実施。内子町役場環境政策室の職員が講師となり、ごみ収集に関する絵本の読み聞かせや、リサイクルマークがあるものを保育室から探すゲームなどをして、ごみの分別の大切さについて親子で考えました。

県市町広報コンクール・町部で特選 『広報うちこ』が14年連続で全国へ

令和7年愛媛県市町広報コンクールが1月15日に開かれ、『広報うちこ』が広報紙・町部で特選、一枚写真的部で入選、組み写真的部で佳作を受賞しました。特選に選ばれた1月号では、遊休農地の再生を目指す農家の若者たちを特集。「『ふるさとを守る』という農業者の思いが伝わってきた」と評価されました。広報紙ではこれからも町の皆さんとの笑顔と輝きを紹介していきます。



1月号では遊休農地再生を目指す若者たちを特集

「みんなで広げる優しい心」をスローガンに 大瀬地区で人権を考える集い

「第39回大瀬地区人権まつり」が12月14日、大瀬小・中学校で開かれました。児童生徒や保護者による人権標語・作文発表、小田分校生の意見発表の後、中学生が創作劇を披露。「ハンセン病と人権」をテーマに、差別の歴史と他者を思いやる心の大切さを伝えました。最後は創作曲『明日へ』を手話を交えて合唱。参加者は「これからも差別しない心を持ち続けたい」と感想を述べました。



過去に差別を受けた女性が、学生と語らう一幕

正月は凧博が大にぎわい 恒例の「リアルすごろく大会」開催

「第5回大凧合戦リアルすごろく大会」が1月3日、五十崎凧博物館で開かれ、約200人が来場しました。参加者はサイコロを振って館内を進み、凧にまつわるカードを集めてゴールを目指します。各所でスタッフから展示の解説を受けて、遊びながら凧文化に親しました。小池駿さん(6)=松山市=は「カード集めも、おみくじも楽しかった。来年もやりたい」と話しました。



得点に応じて、地元企業・団体が提供する豪華景品をゲット

地域の食文化を学び、味わおう 無病息災を願う「春の七草探し」

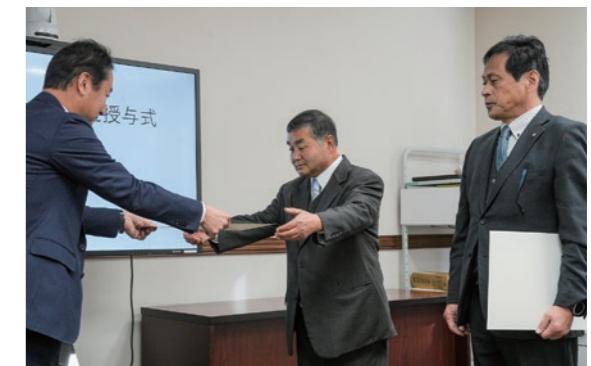
「春の七草探し」(内子児童館・内子自治センター共催)が1月6日に行われました。子どもたちは講師の芳我トシエさんから春の七草の種類を教わった後、沖田の田んぼへ。老人会の皆さんと一緒に草の特徴を確認しながら探ししました。最後は内子児童館で七草がゆを実食。中岡夏彩さん(内子小2年)は「田んぼにあると知らなかつた。初めて食べたけれど、おいしかった」と笑顔でした。



ゴギョウもハコベラも、いっぱい採れたよ

4年度から続くブナ原生林再生事業 千年の森公園が国の「自然共生サイト」に認定

生物多様性の保全活動を行う区域として国が認定する「自然共生サイト」に、小田深山・千年の森公園が選ばれ、1月22日に認定証が贈されました。NPO法人愛媛生態系保全管理(山本栄治理事長)と内子町が取り組む「小田深山自然林再生事業」では、これまで四国産のブナ約2,000本の植樹、子どもたちへの環境教育などを実施。地域特性や生態系に配慮した活動が高く評価されました。



環境省四国事務所長から認定証を受け取る山本理事長

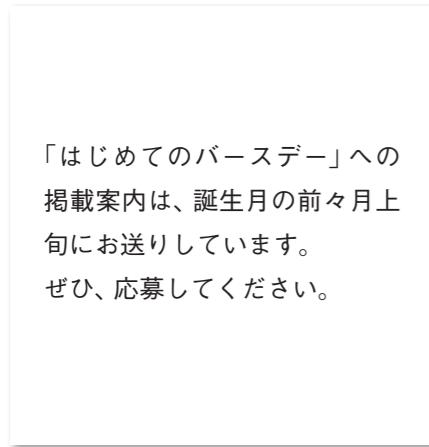
みんなのひろば



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

2月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ



「内子座から延びる名人への道」
私の趣味は落語をすることです。高座名は「六ツ家青柳」といいます。依頼を受けて口演をすることが多いですが、令和元年から「元祖内子座落語まつり」を企画し、毎年6月に開催しています。現在は内子座が改修中のため、町内のさまざまな場所で行っています。

この催しは私と内子町出身の悠亭東輔さん、新居浜市在住の芸乃虎や志さんとの共催です。それが縁のある社会人落語家を一人ずつゲストに迎える寄席です。コロナ禍で中断した年もありましたが、内子座ではこれまでに3回開催しました。内子座はプロの落語家でさえ、「一度は立ちたい」と夢見る舞台だけでは、内子座ではこれまでに3回開催しました。内子座はプロの落語家でさえ、「一度は立ちたい」と夢見る舞台だけではありません。社会人落語家にとっては、地元在住でなければ観客として観るだけで、舞台に立つチャンスはほとんどありません。

私の夢は「社会人落語日本

一決定戦」で優勝し、名人になることです。この大会は桂文枝師匠が大会長を務め、毎年12月に大阪府で開催されています。全国から社会人落語家が集い、日本一を競います。実は「元祖内子座落語まつり」に出演したゲストには、内子座の舞台に立った後、同大会で華々しい成績を残している人が何人もいます。中にはなんと名人の座を獲得した人も——。まるで内子座がパワースポットのようです。内子座が改修中の今、私もいつも日々修行を重ねています。舞台に上がる私を見かけたら、応援してもらえるとうれしいです。

▼次は、上山喜也さん||内子
20
年にお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会

●材料(4人分)

| | |
|---------|--------|
| ブロッコリー | 1/2個 |
| カボチャ | 1/8個 |
| レモン果汁 | 1個分 |
| Ⓐ シーチキン | 1缶 |
| 塩 | 小さじ1/2 |
| こしょう | 少々 |



安川 みちこ
倫子さん
=内子 14 =

●作り方

- ①ブロッコリーは小房に分ける。カボチャは種を取り、皮付きのまま2センチ角に切る。
- ②それぞれを熱湯でゆで、ザルに上げて粗熱を取る。
- ③Ⓐを混ぜ合わせてドレッシングを作る。
- ④皿に②を盛り付け、③をかけて完成。



季節の一皿

SPECIAL DISH
冬野菜の
レモンドレッシングかけ

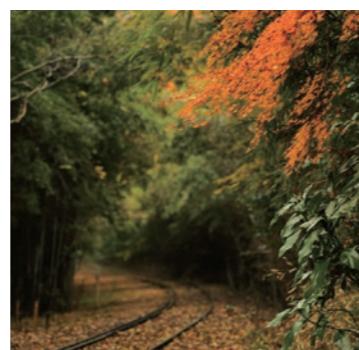
INSTAGRAM \みんなが見つけた/ 内子のいいとこ「うちコト」



takuma3_photoさん
大正レトロな映画館「旭館」。当時のスターに差す光と影がドラマチック。



t.fukuocaさん
中川地区・愛宕山にある史跡。住民から地域の宝として守られる場所です。



55hiropon55さん
山中にひっそりと残る旧内子線の廃線跡。紅葉と落葉が美しく彩る一枚。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめますよ。
ぜひ、フォローしてみてね!
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

Q 広報クイズ

「広報うちこ」2月号を読んで、①～⑥番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①日本語教室「〇〇〇〇〇〇〇●」の受講生を募集しています
- ②4月から「〇〇〇〇●〇〇」通園制度を開始します
- ③内子町20歳の「〇〇●〇〇」が1月11日に開かれ、節目を祝いました
- ④地震に備えるため、「●〇〇〇」診断や改修工事などで対策をしましょう
- ⑤サイコロで今年の運試し。正月恒例の大凧合戦「〇〇〇〇〇〇〇〇●〇〇」
- ⑥内子町精神保健ボランティアグループ「〇〇〇●〇〇」が、厚生労働大臣表彰を受けました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場
企画情報課 広報・広聴係
締め切り：2月28日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」4月号

●12月号当選者の皆さん

- 答え「ぼうねんかい」 正解数26
- ・日野 文康さん（内子18第2）
 - ・松田かれんさん（内子19第1）
 - ・谷尾八重子さん（内子20）
 - ・白石 光枝さん（松尾）
 - ・久保 義宏さん（富中）
 - ・山岡 晶子さん（岡第2）
 - ・大野智恵子さん（立石）
 - ・永見 雅之さん（堂村）
 - ・高鳥 正光さん（西予市）
 - ・山本美知代さん（松山市）

ごみを山林や河川、道路沿いなどに捨てる不法投棄が後を絶ちません。不法投棄は犯罪です。違反者は5年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金、またはその両方が科せられる

くらしのエコロジー やめよう、なくそう 不法投棄

場合があります。景観を損なうだけでなく、水質汚染や土壤汚染など、私たちの生活環境にも悪影響を及ぼします。ごみをみだりに捨てる迷惑行為は絶対にやめましょう。

『不法投棄を防ぐために』

ごみの多くは、荒れた土地や人目につかない場所に捨てられています。不法投棄されたりごみは、投棄した人が分からぬ場合、土地の所有者や管理者が処分しなければなりません。定期的に草刈りをする、ロープや柵を設ける、犯灯や防犯カメラを設置するなどして、不法投棄を未然に

防ぎましょう。
環境政策室では対策として「不法投棄禁止」の警告看板を提供しています。必要な人はご相談ください。



町内の山林に捨てられた大量の粗大ごみ。ペットボトルなどの小さなごみのポイ捨ても不法投棄になる

【問い合わせ】
環境政策室
☎ 0893（44）6159

VOICE まちの声

わが家の耐震性が気になる

□築45年以上の古い家に住んでおり、地震が起きたときの耐震性が心配です。（70代男性）
■内子町では地震災害に備えるため、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事の費用を補助しています。住宅内

一部を強固な空間にする「耐震シェルター」など、対策方法はさまざまです。まずは建設デザイン課までご相談ください。

【問い合わせ】
建設デザイン課 建築・營繕係
☎ 0893（44）6157

心に寄り添う支援を続けて20年――

内子町精神保健ボランティアグループ「でんでんむし」

心の健康を支援し、誰もがその人らしく生き生きと暮らせる社会を目指して活動する「内子町精神保健ボランティアグループ「でんでんむし」」が、精神保健福祉事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。活動が始まったのは20年前。当時は心の病や精神障がいへの理解がまだ十分に広まっていない時代で、「でんでんむし」のようにゆっくりでいい、悩みを抱える人に寄り添える場をつくりたい」という思いで始まりました。

同グループは隔月で精神保健をテーマにした勉強会を開くとともに、当事者や家族との交流を通して社会参加の促進に取り組んでいます。毎月第3木曜日には、ひきこもりがちな人やその家族が安心して過ごせる場としてのカフェを開いています。

会長を務める野中恵美子さんは「心の傷や痛みは外からは見えず、つらさや症状も人それぞれ。『これでいいのか』『何ができるのか』とメンバー同士で悩みながら歩みを進めてきました。特別なことはできなくても、きっとできる居場所が誰かの一歩につながるよう、温かな支援を続けていきたい」と思いを語りました。



内子町精神保健ボランティアグループ「でんでんむし」の皆さん。現在、20人のメンバーで活動中

【問い合わせ】
内子町保健センター
☎ 0893（44）6155



内子町の人☆キラリ

心を通わす交流「Uchiko World Festival」



HELLO!!!
FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
オリビア・ビアニク
Olivia Bianic

内子町に来て半年が経ち、徐々にこちらの生活にも慣れてきました。内子で過ごす中で特に心に残っているのは、9月に開催された「うちこワールドフェスティバル」です。内子町国際交流協会の設立30周年を記念したイベントで、まちの人々と在住外国人との交流を深めることを目的に、さまざまな国文化体験が行われました。私は母国・アメリカのハロウィーンがテーマの体験ブースを担当。参加者が発泡スチロール製の小さなカボチャに色を塗る手伝いをしました。ブースには次々と子どもたちが集まり、マーカーで楽しそうに描き始めました。アートや遊びは言葉の壁を越えてくれます。私はまだ日本語が十分に話せませんが、身振り手振りや

簡単な言葉で心を通り合わせることができました。完成したカラフルなカボチャを誇らしげに見せててくれた、かわいい笑顔が忘れられません。私が英語を教える学校の子どもたちもいて、教室の外でも交流できてうれしかったです。

この日は高校からの親友も駆け付けてくれました。彼女は私が内子町のALTになるきっかけをくれた大事な人です。一緒にフェスティバルを楽しめて、より特別な一日になりました。会場では多くの人が声をかけてくれ、その温かさに、このまちの一員になれたと感じました。親友にもその姿を見てもらえて良かったです。今後も皆さんとの交流を大切にしながら、さまざまな行事に参加したいです。

行こうへ図書館

UTIA Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうていあ」
事務局 内子分庁3階
☎ 0893(44)2114
fax 0893(44)6137
□ <http://utia.jp>
✉ kokusai@town.uchiko.ehime.jp



VOL.298



スタート前のランナーと応援団の皆さん

国籍越えて、たすきをつなぐ—— 駅伝競走大会に参加

1月18日、「内子町駅伝競走大会」に協会チームも参加しました。練習を重ねて挑んだ本番、選手らは沿道の応援団から鼓舞され、全力で走り切りました。結果は一般の部(2部)で全17チーム中11位でした。初参加のアロン・マキシクさんは「地域の一員になれたと実感。来年の駅伝も楽しみ」と話しました。チームの皆さん、応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

お知らせ — information —

「日本語広場」に来ませんか？

当協会ではボランティア講師による日本語教室「日本語広場」の運営をサポートしています。教室では現在、受講生を募集中です。また一緒に日本語を教えてくれるボランティアも募集しています。興味のある人は見学もできますので、事務局へお問い合わせください。

日本語を 勉強したい 外国人の みなさんへ
日本語を 勉強したい 外国人に 日本語を 教えます。
参加したい人は 内子町 国際交流協会へ
連絡してください。

● 日時 土曜日・午前10時から11時30分まで
● 場所 内子自治センター
● 料金 無料

※このお知らせ欄は外国人に分かりやすいよう、「やさしい日本語」を使っています。



▲日本語を学ぶだけでなく、折り紙や習字などの文化体験も楽しめる

● 「アウトプット読書」のすすめ
本を読む時、情報や知識を取り込む「インプット」だけで終わらせていませんか。読書をより楽しむため、次のように考えを表現する「アウトプット」もおすすめです。新たな魅力が見つかるかもしれません。

『アウトプット方法』

- ▽ 読書ノートに感想を残す
- ▽ おすすめ本を人に紹介する
- ▽ 仲間と同じ本を読み語り合う
- ▽ ショートショート作品を作る

『図書館の魅力発信中』

当館では今年度、公式インスタグラム開設やウェルカムボーナド設置、月替わりスタンプラリーなどを新たに行いました。今後も魅力を発信していくの

で、皆さんも図書館で本の楽しみを見つけてみてください。

企画展

「2月の予定

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ● 文学講座 | ▽ 「読み薬、処方します」 |
| ▽ 土曜日・午後2時 | ▽ 「読書感想文展」 |
| ▽ 2月14日(土)午前10時 | ▽ 「ショートショート作品展」 |
| ● 大人の絵本セラピー | ● おすすめ図書コーナー |
| ○ おはなし会 | ▽ 「読み薬、処方します」 |
| ▽ 2月15日(日)午前10時 | ▽ 「読書感想文展」 |

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

人生のトラブル、相場はいくら?
山岸久朗／著
離婚、相続、交通事故……。人生のトラブルには「お金の現実」がついて回る。相場はいくらなのか具体的な例を挙げ、弁護士が解説

畑で使える! 有機資材とことん活用術
和田義弥／著
竹、草、もみ殻、米ぬか、落ち葉などの有機資材。入手方法から、資材としての活用方法まで、写真とイラストで分かりやすく紹介する

小学生取扱説明書
やまかな／著
小学生の行動にはパターンがある。「毎日何かしら忘れる」「母が勝手に買った服は着なくなる」など、小学生あるあるが満載の一冊



♥児童図書

あたらしいかぞく
きむらやういち／作、あべ弘士／絵
食物連鎖の壁を越えて穏やかに暮らすオオカミのガブと、ヤギのメイ。そこにリスのポイが加わり、不思議な家族が生まれるが……

真昼にも星が光ると知ったのは
梨屋アリエ／作
中学2年の夏鈴は、盲ろうの青年との出会いをきっかけに、さまざまな人と知り合う。「友達とは」「障がいとは」と考えが深まる物語

マンガで身につく! ことわざ辞典
青山由紀／監修
ことわざや慣用句を600以上収録。それぞれの意味や由来、使い方、豆知識などを、オールカラーのマンガ・イラストとともに解説

| | |
|------|--|
| ● 場所 | 内子保健センター |
| ● 日時 | 2月17日（火）午前10時～午後2時 |
| | ● 脂質異常症は、血液中の脂質濃度が基準を外れた状態を指す病気です。予防の基本となる食生活改善に向けて、管理栄養士が考えたレシピで調理実習を行います。専門医からアドバイスを聞き、日々の生活習慣と一緒にしましょう。 |

| ○ 専門医の講話と料理教室で脂質をコントロール | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| ● 対象 | 町内在住の人 |
| ● 参加費 | ※先着20人 無料 |
| ● 申込方法 | くください。 内子町保健センター ☎ 0893(44)6155 |
| ● 申込期限 | 2月10日（火） |



会場の旧森家住宅

| | |
|------------|----------------------------------|
| ● 日時 | 2月12日（木）午前9時30分～午後4時30分 |
| ● 場所 | MORI TEI (旧森家住宅／内子2009番地) |
| ● 対象者 | 町内の事業者（法人・個人事業主）、起業予定者など |
| ● 相談内容 | 新商品・サービスの企画、売上・集客の向上、営業改善、人材育成など |
| ● 相談形式 | 個別相談／1社あたり30分～1時間（要予約） |
| ● 予約・問い合わせ | 合同会社デロイトトーマツ ☎ 070(3320)5458 |
| ● 主催 | 町並・地域振興課 |
| ● 参加費 | 無料 |
| ● 講師 | 三宅映己さん（愛媛大学医学部附属病院准教授） |

✉ koudai4.komori@tohmatsu.co.jp

○ 事業の悩みに専門家が応える経営相談会

経営や事業支援の専門家が、売り上げの伸ばし方、事業の統け方、人材や資金の悩みなどの相談に応じます。

● 日時 2月12日（木）午前9時30分～午後4時30分

● 場所 MORI TEI (旧森家住宅／内子2009番地)

● 対象者 町内の事業者（法人・個人事業主）、起業予定者など

● 相談内容 新商品・サービスの企画、売上・集客の向上、営業改善、人材育成など

● 相談形式 個別相談／1社あたり30分～1時間（要予約）

● 予約・問い合わせ 合同会社デロイトトーマツ
☎ 070(3320)5458

● 主催 町並・地域振興課

● 参加費 無料

● 講師 三宅映己さん（愛媛大学医学部附属病院准教授）

企画展 写真とアートでみる内子のディープな魅力

場所：内子町ビジャーセンター

期間：2月28日（土）まで



昨年10月に開かれた「アートベンチャーエヒメフェス」で、小田地区の古い写真を元にしたのれんが紹介されました。その作品の一部をはじめ、次のテーマでまちの歴史と文化に触れる企画展を行います。

- ①写真がつなぐ、小田の時間と風景 「アートベンチャーエヒメフェス」で使用したのれんの一部を展示
- ②凧がつなぐ、五十崎の物づくりと風景 大凧合戦のポスター、凧にまつわる施設や文化を紹介
- ③台湾、石畳との出会い 台湾からの交換留学生が撮影した「石畳水車まつり」の写真を掲載

内子町ビジャーセンター ☎ 0893(44)3790

私のミッションは「持続可能な観光まちづくり」。内子町の価値を守りながら強みを活かし、旅行者も住民も満足できる観光を目指しています。新しい視点で、地域の魅力と価値を再認識してもらえたうれしいです。



財務監査結果のお知らせ

監査委員による監査・審査を10月21・27・28・29日に実施しました。その結果をお知らせします。

【問い合わせ】監査委員事務局
☎ 0893(44)2115



令和7年度財務監査意見

赤穂英一 代表監査委員
久保美博 監査委員

7年度前期（4～9月）の一般会計、特別会計および公営企業会計の財務監査は、地方自治法第199条第4項および内子町監査基準に基づき、各課から提出された調書などを中心に、関係職員からも聴取し、抽出により実施した。その結果、各会計の各種事業は全体的には大きな問題はなく進捗しており、執行内容もおおむね適正に処理されていると認めた。

財務監査の主な意見は、次のとおり。

【事務処理】

これまでに指摘した不適切事例などについては、本来の事務処理手順の遵守と管理者の事務管理を一層徹底することとして、再発防止策に取り組んでおり、問題なく事務遂行されている。ただし、指導事項への改善が不十分な部署も一部確認された。担当者の指導はもとより、管理者の決裁時のチェックなどをしっかり行い、事務管理を一層徹底されたい。

【時間外勤務手当など】

時間外勤務については、職場環境内で行うべき用務とそれ以外の実態把握や入退庁記録も確認した上で、適切な指導をされたい。有給休暇については、同一部署でも職員間の取得日数に大きな差がある。特定の職員の過重な負担とならないよう、採用後間もない職員へは特に配慮されたい。職員は組織の財産であり、健康管理は各人の自己管理が重要であることは言うまでもないが、管理者の重要な責務の一つでもある。

【滞納】

全体の滞納については減少している。徴収事務はますます苦労を伴う業務となるが、①自主財源の確保、②公平な負担、③行政の信頼につながるものであり、過年分を含め、その解消に一層努められたい。引き続き職員の不作為による安易な不能欠損処理とならないよう、法令に基づき厳正に対処するとともに、滞納者はもとより、必要に応じ連帯保証人へも接触するなど、厳正に取り組まれたい。

【基金】

5年度の財務監査では、29すべての基金について各担当部署から根拠法令・条例・設置目的・活動の検討機関・活用の検討方針・今後の検討状況などを整理してもらい、確認した。本年度も特に大きな問題はなく推移している。引き続きその規模や管理について十分検討した上で、それぞれの基金の設定の目的に則して、適正な管理・運用に努められたい。

【公営企業会計】

水道・下水道事業とともに、一般会計から多額の補助金を繰り入れている。その大部分を占め、地方交付税に反映されない基準外補助金は、可能な限り抑制していく必要がある。また100%以上が必要とされる水道料金回収率は85.51%、下水道経費回収率は58.77%と極めて低調であり、各料金の更なる適正化が喫緊の課題である。施設の老朽化による修繕および更新、耐震化など、多くの課題解決に取り組み、広域的受益の均衡化、経営の効率化を図り、安心で安全な水道水の安定供給および下水道事業の安定的なサービスの提供、維持可能な経営の効率化に一層努められたい。

後期（10～3月）においても引き続き、各種課題に的確に対応するとともに、まちの良さと個性が生かされた内子町形成のため、一層努められたい。

○「ドイツフェスタ」の出店者を募集中



ドイツ一色の日を、一緒に盛り上げよう

「ドイツフェスタ2026」で飲食物を提供する出店者を募集します。

- 開催日時 5月9日（土）午前11時～午後4時
- 場所 内の子広場
- 出店条件 町内の事業者で、ドイツを感じさせる飲食物を

【申込・問い合わせ】
ID 142063
電話番号 0893(44)2118
メールアドレス machinami-q@town.uchiko.ehime.jp

○ 急な川の流れの変化に注意
龍宮堰の堰下げをします

次の日程で龍宮堰を倒します。堰下げる後は川の流れが速くなり危険です。作業時は川に近づかないでください。

● 日時 2月28日（土）午前9時～
※天候によって終了時間は異なります。

【問い合わせ】
五十崎土地改良区事務局（内子町役場農林振興課内）
電話番号 0893(44)2123

1品以上提供できること

販売方法 シュレス決済

販売手数料 現金またはキャッシュ

申込方法 内子町ホームページにある出店申込書に記入して提出してください。

出店者の決定 申込内容を審査後、出店の可否を連絡します。

申込期限 2月27日（金）
飲食物に限りがあります。

出店者の決定 申込内容を審査後、出店の可否を連絡します。

申込期限 2月27日（金）
飲食物に限りがあります。

出店者の決定 申込内容を審査後、出店の可否を連絡します。

申込期限 2月27日（金）
飲食物に限りがあります。

○町営住宅の入居者を募集します

【問い合わせ】
場所 龍宮堰（五十崎風博物館付近にある堰）
電話番号 0893(44)2118

● 住宅の規格・家賃など

高岡団地 2024年版

| | |
|-------------------------------|------------------------------|
| ▽住所 内子2602番地 | ▽構造 中層耐火4階・S50建 |
| ▽住所 内子3590番地 | ▽構造 中層耐火3階・H9建 |
| ▽面積他 68・85m ² 、3DK | ▽面積他 47・4m ² 、2DK |
| ▽家賃（月額）1万3400円 | ▽家賃（月額）2万4600円 |
| ※駐車場あり（無料） | ※駐車場なし |

堂の浦1団地 176号



堂の浦1団地



土居第1団地



高岡団地

高校生年代までの子どもを養育する人へ

物価高対応 子育て応援手当を支給します

物価高騰の影響を特に大きく受ける子育て世帯を支援するため、児童手当の受給者に「子育て応援手当」を支給します。

- 支給対象者 次の子どもを養育する保護者
- ▷ 令和7年9月分の児童手当の対象児童
- ▷ 令和7年10月1日～8年3月31日に生まれた児童

- 支給額 対象児童1人につき2万円
- ※支給は1回限りです。児童手当を増額するものではありません。

- 支給時期 8年3月上旬から

- 支給方法 原則として申請は不要です。児童手当の受給口座に振り込みます。

※受給口座を解約・変更した場合は振り込みができません。担当課へご連絡ください。

※次的人は申請が必要です。

▷ 公務員（所属庁から児童手当を受給している場合）

▷ 10月1日以降に離婚したか離婚調停中で、児童手当の手続きが必要となった人

ID 145268

《制度に関する問い合わせ》

○こども家庭庁コールセンター

☎ 0120(252)071

【申請・問い合わせ】

こども支援課 児童福祉係

☎ 0893(23)9255

未納期間がある人は「任意加入制度」 将来、受け取る年金額を増やせます

老齢基礎年金は20～60歳の間、国民年金保険料を納めると満額受給できます。未加入の期間や保険料の未納期間がある人は年金が減額されますが、「任意加入制度」を利用すれば、65歳から受け取る年金額を増やすことができます。

納めた保険料は社会保険料控除の対象で、所得税や住民税が軽減されます。また一定の要件を満たせば、任意加入期間中に障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取れる場合があります。

● 受け取れる年金額の例

60～65歳の5年間任意加入了の場合、年金を65歳から11年以上受け取れば、支払った保険料よりも受け取る額が多くなります。

▷ 保険料納付額 105万600円

▷ 年金の受け取り期間／増加額（例）

・ 65～75歳（10年間）／約103万9,000円

・ 65～80歳（15年間）／約155万9,000円

コラム*ねんきん瓦版

● 任意加入の条件

▷ 日本国に住む 60歳以上 65歳未満で、保険料の納付月数が480月未満の人

▷ 年金の受給資格期間（10年）を満たしていない 65歳以上 70歳未満の人

▷ 外国に住む日本人で 20歳以上 65歳未満の人

※老齢基礎年金を繰り上げ受給している人や、厚生年金の加入者は任意加入できません。

● 手続き方法 内子町役場または年金事務所に、次の書類を持参して手続きをしてください。

▷ 本人確認書類（マイナンバーカードなど）

▷ 預貯金などの通帳と届出印

【問い合わせ】

○ 松山西年金事務所

☎ 089(925)5105

○ 住民課 国民年金係

☎ 0893(44)6152



火災を防ぐのは、私たち一人一人の「心構え」

その火、「うちは大丈夫」と言いつれますか

年末年始、町内で建物火災が発生しました。幸いにも発見・初期消火が早かったため、延焼は防ぐことができましたが、大規模な林野火災につながることも十分に考えられる状況でした。

火災は全国で多発しています。原因の多くは、たき火やたばこの不始末などの人為的なものです。冬場は空気が乾燥するため、小さな火種でもすぐ燃え移り、一気に拡大します。火の取り扱いには、常に細心の注意を払ってください。

《林野火災注意報・林野火災警報について》

8年1月から「林野火災注意報」「林野火災警報」の運用が始まりました。空気が乾燥し、火災が発生すると大規模化する危険性が高い気象状況のときに発表されます。

林野火災警報が出たら、屋外での火の使用が制限されます。違反した場合は30万円以下の罰金または拘留が科されることがあります。発表時は、たき火などは絶対にしないでください。

《注意報・警報の発表基準》

◆林野火災注意報◆

- ①前日までの3日間の合計降水量が1㍉以下で、前日までの30日間の合計降水量が30㍉以下のとき
- ②前日までの3日間の合計降水量が1㍉以下で、乾燥注意報が発表されたとき

◆林野火災警報◆

林野火災注意報に加えて、強風注意報が発表されたとき

《たき火をするときは届け出が必要です》

農林業に関わる野焼き・たき火などをするときは、「火災とまぎらわしい行為や火災を発する恐れのある行為」として、消防署への届け出が必要です。必ず消火の準備をして、火が完全に消えるまで離れずに、十分に注意して行ってください。

詳しくは大洲地区広域消防事務組合のホームページをご覧ください▶

【問い合わせ】内子消防署 ☎0893(43)0119



Information

- 学び続けることで差別のないまちをつくるう
「内子町人権・同和教育研究大会」
- 「一人ひとりの人権が尊重される心豊かなまちづくり・人づくり」をテーマに研究大会を開きます。
- 日時 3月7日（土）午前9時～11時40分
- 場所 文化交流センタースバル
- 内容 ▽人権作文の発表
▽内子高等学校小田分校の発表
▽講演『へこたれへん（人はきっとつながれる）』／講師 松村智広さん（みえ人権教育啓発研究会 代表）

- 入場料 無料
- 申込方法 電話・ファックス・メールのいずれかで事前にお申し込みください。
- ※ 大会中は手話通訳・要約筆記をします。
- 【申込・問い合わせ】
内子町人権教育協議会事務局（内子町教育委員会 自治・学習課内）
☎0893(44)2114
FAX 0893(44)6137
✉gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp

- やさしい人権講座
- 日時 2月19日（木）午後7時～
- 演題／講師 『みんなの幸せを目指して』／大島進さん（砥部町教育委員会社会教育課）
- 参加費 無料
- わいわい喫茶
- 日時 3月2日（月）午後1時～4時30分
- 参加費 無料
- うちこ人権映画祭
- 日時 3月11日（水）
- 入場料 無料
- 【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館 ☎0893(44)3410

○ うちこ福祉館事業のお知らせ

- ①午後2時～（内子中3年生、一般10人程度）
- ②午後7時～（一般）

- 作品／内容 『マイスマールランド』／在日クルド人の少女が在留資格を失ったことを機に、自身の居場所に葛藤する姿を描いたドラマです。

- 作品／内容 『マイスマールランド』／在日クルド人の少女が在留資格を失ったことを機に、自身の居場所に葛藤する姿を描いたドラマです。

8年4月から始まります / こども誰でも通園制度

子どもの成長と、子育て家庭の多様なライフスタイルの実現を支援するために、毎月一定時間まで保育所を利用できる「こども誰でも通園制度」を8年4月から開始します。

- 対象児童 保育園などに在籍していない、0歳6カ月～満3歳未満の子
- 利用開始時期 8年4月1日（水）～
- 実施施設 五十崎こども園、子育て支援センター
- 利用時間 1カ月当たり10時間まで



- 利用料金 1時間300円程度
- 申請～利用の流れ
- ①所定の様式に記入して、こども支援課に提出する
 - ②認定された利用者に「こども誰でも通園制度総合支援システム」のアカウントを発行
 - ③システムの利用登録をして、施設に面談予約をする
 - ④利用施設で初回面談
- 申請受付開始 8年4月1日（水）

詳しくはこちらから
リーフレットをご覧ください▶



- 【申請・問い合わせ】
こども支援課 児童福祉係
☎0893(23)9255

スマホで簡単・便利に――

自宅でできる確定申告

●申告・納付期限

- ▷ 所得税・復興特別所得税・贈与税 3月16日(月)
- ▷ 消費税・地方消費税(個人事業者) 3月31日(火)

《申告会場について》

- 開催期間 2月16日(月)～3月16日(月)

※ 土・日曜および祝日を除く。

● 時間 午前8時30分～午後3時

● 場所 大洲税務署

※ ①スマートフォン、②マイナンバーカード、③署名用パスワード、④利用者証明用暗証番号、をご準備ください。

●その他

▷ LINEでの事前予約が必要です。「国税庁公式アカウント」を友だち追加し、予約してください。
▷ 贈与税や土地などの譲渡所得の申告相談は3月2日(月)から受け付けます。

《申告書類をスマホで簡単作成》

国税庁ホームページの「確定申告書等作成センター」では、案内に沿って金額などを入力するだけで申告書類の作成や提出ができます。マイナポータルと連携すると、控除証明書などのデータも自動入力されます。



◀ 確定申告書等
作成コーナー



◀ マイナ
ポータル

【問い合わせ】

大洲税務署

☎ 0893(24)3115

【申込・問い合わせ】
詳しくは
mty@lec.co.jp

詳細はホームページをご確認ください▼
※ 服装は自由です。



詳細はホームページをご確認ください▼
※ 服装は自由です。

詳細はホームページをご確認ください▼
※ 参加費無料

石綿(アスベスト)による疾病の
補償・救済制度について

石綿(アスベスト)に関わる業務が原因で肺がんや中皮腫を発症した場合、労災保険給付や特別遺族給付金を受けることができます。

石綿による疾病は、石綿を吸つてから長い年月を経て発症するのが特徴です。請求には期限があるので、心当たりのある人は早めにご相談ください。

お知らせ

【問い合わせ】
愛媛県立新居浜産業技術専門校
☎ 0897(43)4123

●訓練期間 8年4月～(2年間)

●募集期限 2月24日(火)

●試験日 3月3日(火)

●費用 選考料2200円、授業料(月額)9900円、他

●その他 男性寮あり。学校見学は平日のみ可能です。

●問い合わせ】
愛媛県立新居浜産業技術専門校
☎ 0897(43)4123

●問い合わせ】
愛媛県総合政策課
☎ 089(912)2233

●問い合わせ】
愛媛県司法書士会
事務所
無料相談受付期間 2月27日

●問い合わせ】
愛媛



3月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：12(木)の午前10時30分～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所

☎ 089(925) 5110

●行政相談

日時：10(火)の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎ 0893(44) 6150

●心配ごと相談

日時：17(火)の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎ 0893(44) 3820

●人権相談

日時：10(火)の午前9時30分～正午
場所：五十崎自治センター
問い合わせ：住民課 ☎ 0893(44) 6152

●小児在宅当番医

| 日 | 医院名 | 電話番号 |
|-------|-------------------|---------------|
| 1(日) | おおくぼこどもクリニック(大洲市) | 0893(57) 9366 |
| 8(日) | 八幡浜一次救急休日・夜間診療所 | 0894(24) 1199 |
| 15(日) | 守口小児科(八幡浜市) | 0894(24) 7770 |
| 20(金) | 大洲ななほしクリニック | 0893(25) 7710 |
| 22(日) | ごとう小児科(大洲市) | 0893(23) 0510 |
| 29(日) | みかんこどもクリニック(八幡浜市) | 0894(20) 8800 |

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎ 0893(23) 1156

| 診療科目 | 診療時間 |
|------|--|
| 内科 | ○昼間：午前9時～午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時～10時(平日、土・日曜日) |
| | ※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人人が受診できます。 |

●救急病院

| 曜日 | 病院名 | 電話番号 |
|-----|---------------------------|--------------------------------|
| 月・火 | 市立大洲病院 | 0893(24) 2151 |
| 水 | 日中：加戸病院 夜間：喜多医師会病院 | 0893(44) 5500 0893(25) 0535 |
| 木 | 日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院 | 0893(25) 2022 0894(22) 3211 |
| 金・土 | 大洲中央病院 | 0893(24) 4551 |
| 日 | 日中：大洲中央病院 夜間：市立八幡浜総合病院 | 0893(24) 4551 0894(22) 3211 |

怖い合併症を引き起こす糖尿病 予防のカギは「健診」と「正しい生活週間」

糖尿病は血液中のブドウ糖（血糖）が増えてしまう病気です。血糖値が高い状態が続くと血管が傷つき、心臓病や失明、腎不全など、より重いさまざまな病気につながります。

通常、食事などで血糖値が上昇すると、脾臓からインスリンというホルモンが分泌され、血糖を一定の範囲に収める働きをします。糖尿病はこのインスリンが出にくくなったり、効きにくくなったりすることで発症します。

《「1型糖尿病」と「2型糖尿病」》

糖尿病には、脾臓の細胞が壊れることで起きる「1型糖尿病」と、生活習慣の乱れやストレスによってインスリンの量や効果が低下する「2型糖尿病」があります。

日本人の糖尿病患者の約9割は「2型」です。予防や改善には、食事や運動など日々の生活習慣を改善することがカギとなります。

《予防のために心掛けたいこと》

●バランスの取れた食事

糖分や脂肪分の多い食品は控えめにして、一日3食を規則正しく食べましょう。

●適度な運動

一日当たり20～30分程度、ウォーキングやジョギングなどの有酸素運動をしてみましょう。

●禁煙

たばこは糖尿病のリスクを高め、治療の効果も低下させてしまいます。

《定期的な受診で早期発見》

2型糖尿病は初期段階では症状が見られないことが多く、気付かない間に合併症まで進行している場合があります。病気を早く発見・治療することで、症状の進行も治療の負担も抑えることができます。早期発見のため、年に一度は健診を受けましょう。

《糖尿病の種類と特徴》

| 種類 | 主な原因 | 主な症状 | 発症年齢 | 治療方法 |
|-------|----------------|----------------|--------|------------------------|
| 1型糖尿病 | 脾臓の機能不全 | 口が渴く、多尿など | 若者に多い | インスリン注射など |
| 2型糖尿病 | 生活習慣の乱れ、ストレスなど | 初期では症状がない場合がある | 中高年に多い | 食事療法、運動療法、服薬、インスリン注射など |

3月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

| 日 | 受付時間 | 場所 | 対象 |
|------|----------------|-----------|-----|
| 2(月) | 午前9時30分～10時30分 | 小田保健センター | |
| 3(火) | 午前9時30分～11時 | 五十崎保健センター | 乳幼児 |
| 5(木) | | 内子保健センター | |

乳児健康診査

| 日 | 受付時間 | 場所 | 対象 |
|-------|------------|----------|------------|
| 19(木) | 午後1時～1時15分 | 内子保健センター | 7年7月・8月生まれ |

【問い合わせ】

内子町保健センター
☎ 0893(44) 6155

住人十色

第192回

優しいハグが心を開き、世界を変える
留学経験をつづったエッセイが全国表彰

西宮 莉杏さん(松山東雲高等学校3年)=天地=



◎校舎内で撮影に応じる西宮さん。「挑戦させてくれた家族に感謝。留学経験があった兄の影響も大きい」と笑顔で話しました。

「第17回 IIBC高校生英語エッセイコンテスト」が11月に開かれ、西宮莉杏さんが優良賞と日米協会会長賞を受賞しました。作品のテーマは「ハグの文化」。高校2年生の夏に約1カ月間、アメリカ・ニュージャージー州へ留学した経験をつづっています。西宮さんはホストファミリーと交流した際、交わした抱擁が深く印象に残ったそうです。「アメリカでは、ごく自然な文化。最初は戸惑つたけれど、次第に安心感やつながりを感じるようになつて。エッセイでそれを伝えたかった」と話します。

作中では、オバマ前大統領が広島を訪れたエピソードにも触れていました。平和を訴える演説を終えた大統領に、日本人男性が歩み寄ります。言葉が通じない男性を優しく抱きしめた大統領。西宮さんは「HUGはきっと、"Healing heart"、"Understanding unique"、"Giving goodwill"、を意味すると考えた。安心感、個性の理解、善心——その文化に触れることで、国境を超えて深くつながれる」と、文章に思いを込めました。

留学経験を生かしたかったという西宮さん。受賞に「家族も友人も、私も驚いた」と笑います。春からは国際分野の大学へ進む予定です。「目標は世界とつながる人材。学びが世界を開き、そこに行けばまた学びがあると思うから」と田を輝かせました。

編集
幸記

△1月も何かと忙しく、あつという間に過ぎていきました。駅伝大会の取材をしていたら、何度も選手に「代わるうか?」と声をかけていただき、丁重にお断り申し上げました。

カメラストラップがたすきに変わる日は来てしまふのでしょうか(史)△先日町でさつきの腰になつたと書いたところ、いたわりの言葉をたくさんいただきました。ありがとうございました。がとうございました。治りかけですが、再発リスクが高いと聞いてヒヤヒヤ。腰は大事にしめしょうね。本当に(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎ 0120(44)2130

